

うちのコ
状態変化本



うちのこと
状態変化本



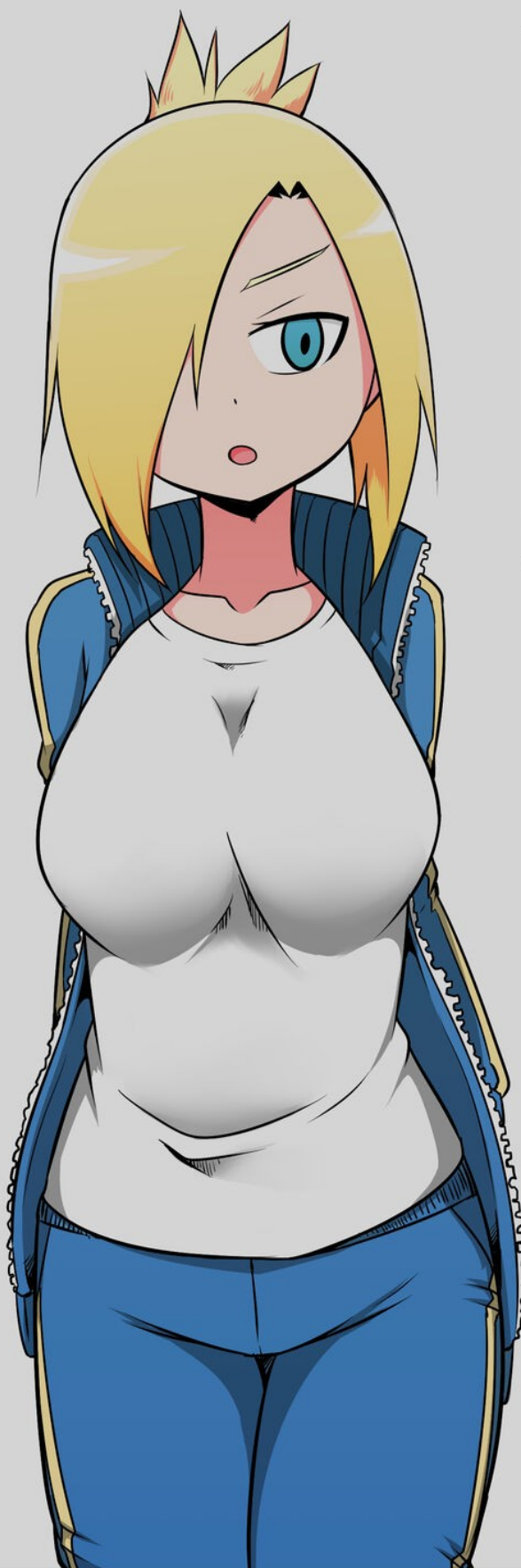
とある
都市伝説――

この世界のどこかに
とある不思議な店が
あるという

その店の店主は
様々な世界で
女の子の体を変化させ
それを商品として販売
しているのだとか……



猿渡響子(17)
がさつな不良、いつも
授業をサボっている。



怖がられることも
多いが、友人や子供
には優しいらしい。

コラッ！猿渡！
お前また授業を
サボったなり!!

罰として後で
生徒指導室まで
来い！

うっさいな先生は…
わかったわかった
後で行くよ

ああ、すぐ終わるから
絶対に来いよ…
くく…すぐにな…



クク…さあて
気分はどうだ
猿渡？

うっ…クソ…
体が動かな…

何するつもりだ
この変態教師…

いや実は猿渡に
ハニワになって
もらおうと思ってね



ガッ…



はあ...ハニワ?
何ワケわかんない
こと言つて...

ドキ...

えっ...ちよっ...
なんだ...!!
足が...!!

えっ...嘘だろ...!!
おい...ちよっ...!!

ビキッ...

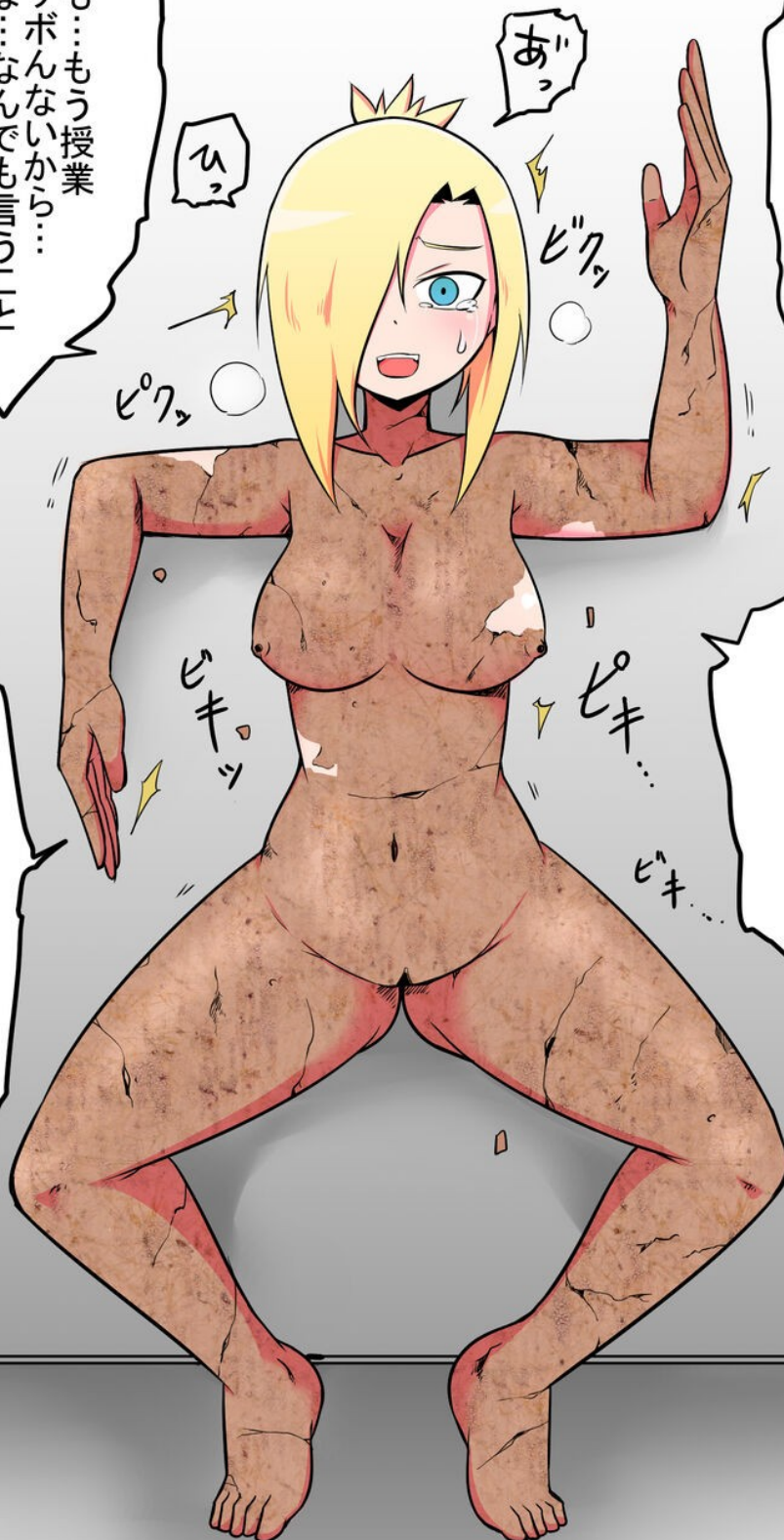
あぐっ...あ...
わ...わかった...
ごめん先生...
ごめんなさい...!

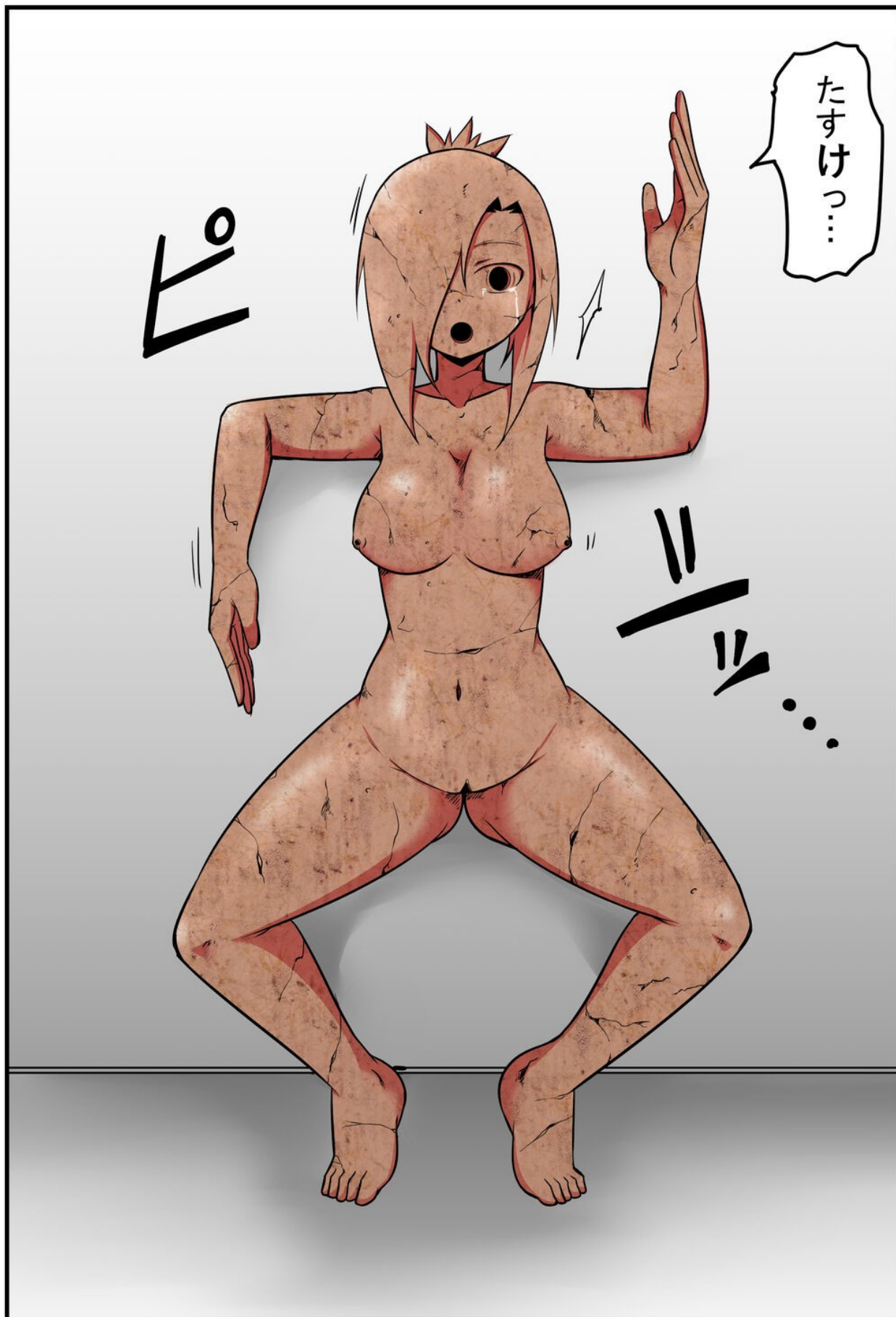
自分の体が空っぽの
石になつてくのが
わかるんだよ...

も...もう授業
サボらないから...
な...なんでも言うこと
聞くから...!

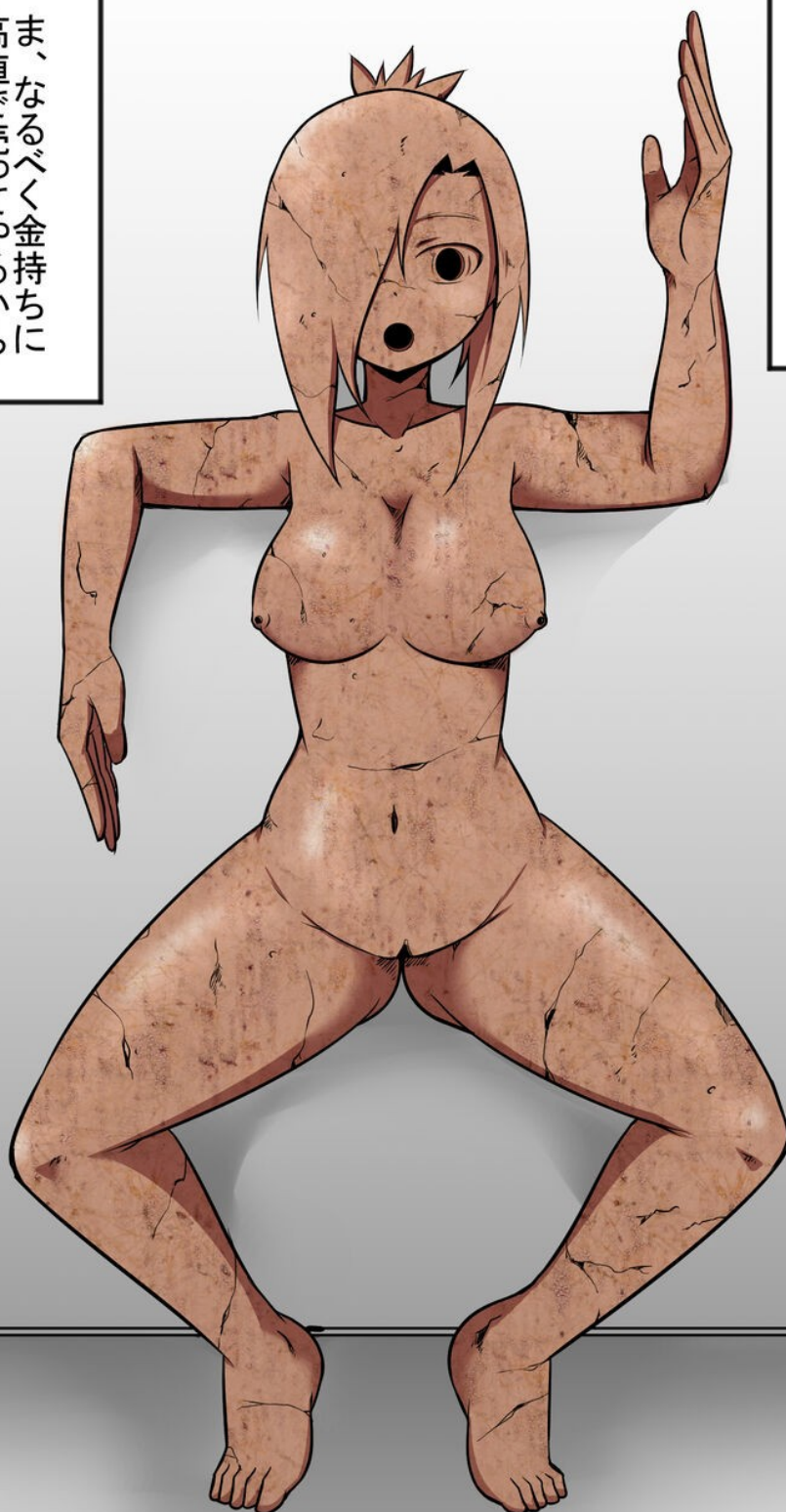
だ...だから
やめてくれ...
やだ...

な...? 頼むよ...!
私ハナなんかに
なりたくない...
お願いだよ先生...!





はい人生終了
なかなか良い命乞い
だったぞ猿渡



ま、なるべく金持ちに
高値で売ってやるから
調度品として第二の
人生楽しめよwww

商品No.1
「猿渡響子」



END

金城秋(17)
元気で明るい女子で
性格も真面目。

少し抜けている
騙されやすい性格。



やあ金城
実は今日お前に
頼みたいことが
あるんだが…

はいっ！
お手伝いですね！
わかりました！

私に任せて
ください！

ああ頼む
期待してるぞ…
フフ…





え〜と…
先生…これは…？

頼みって言っただろ？
金城にはそうだな…
ゴム人形にでも
なつてもらおうか

ゴム人形…？
それってどういう…

＃／…



ビクッ

ッ

ヒヤッ!!
冷たっ...!!

何ですかこれ!!
スライムみたいな...
あれ...?

パッ
カン



えっ...なっ...
なんですか
これ...!!

肌が上から
何かに包まれて...

クク...
言っただろ
ゴム人形になって
もらうって...

ゾク...
ゾクッ...

ビッチ...

ミチ...

さっきのスライムは
お前の体を表面から
変化させていく
ものでな

このまま一日
待てば体の芯から
ゴムに代わって立派な
ダッチワイフの完成
つてわけだ

え...い...嫌...
嫌ですそんな...!!
私ダッチワイフなんか
なりたくないです!

やだ...やめて
ください!!
お願いします!

ミチ...

ピチ...





はいお疲れ
さてそれじゃあ
ダッチワイフとして
精々高値で売れてくれよ

...

あ...う...
体の感覚が...
誰か...助け...



その後…

とあるラバー製
ダッチワイフが
学校で発見された…

すっかり加工されて
いて元の姿は誰にも
わからないだろう…

うわっ なんだ
この人形…汚え…
ひでえゴミだな…
生徒が使ったのか？

つたく捨ててゐたら
ちやんとゴミ収集所に
持ってけってんだ…



商品No.2
「金城秋」



END

魔女
本名不詳
とある街で薬を
売って暮らしている

クールながらも
本格的な薬を売る
おかげで街の人から
慕われているようだ



いらつしやいませ
お客さん何を
お求めで—…

…なんです？
この薬を？
構いませんが
悪用だけは—



さて魔女さんよ…
まるで箱みたいなの
無様な姿になった
気分はどうだ？

うっ…く…
まさか私の薬を
こんな風に…

今なら許します
早く元に――

はあ？



どうやらまだ
自分の立場が
分かってない
みたいだねっ！

ほ
ひいっ♡♡

オチムビ

ゴトッ

ビクッ♡



はっ…ひっ…
こによ…薬はあ…

お前の薬を
調合して作った
オナホ化薬だよ

安心しろよ
意識は残したまま
立派な箱オナホに
してやるからよw

あひっ…
ふっ…

や…やだ…
オナホなんか…



なりたく…
……

はい お疲れ
人生終了っ

ま 感度と意識は
残しとくから
これからオナホとして
頑張つて生きてくれよw

あ…ぐ…
やだ…やめて…
元に戻して—…



数か月後：

うっ…ふう…
このオナホ氣持ち
良いけど流石に
飽きてきたな…

さつさと捨てて
また例の店で
新しいオナホ
買ってくるかゝ



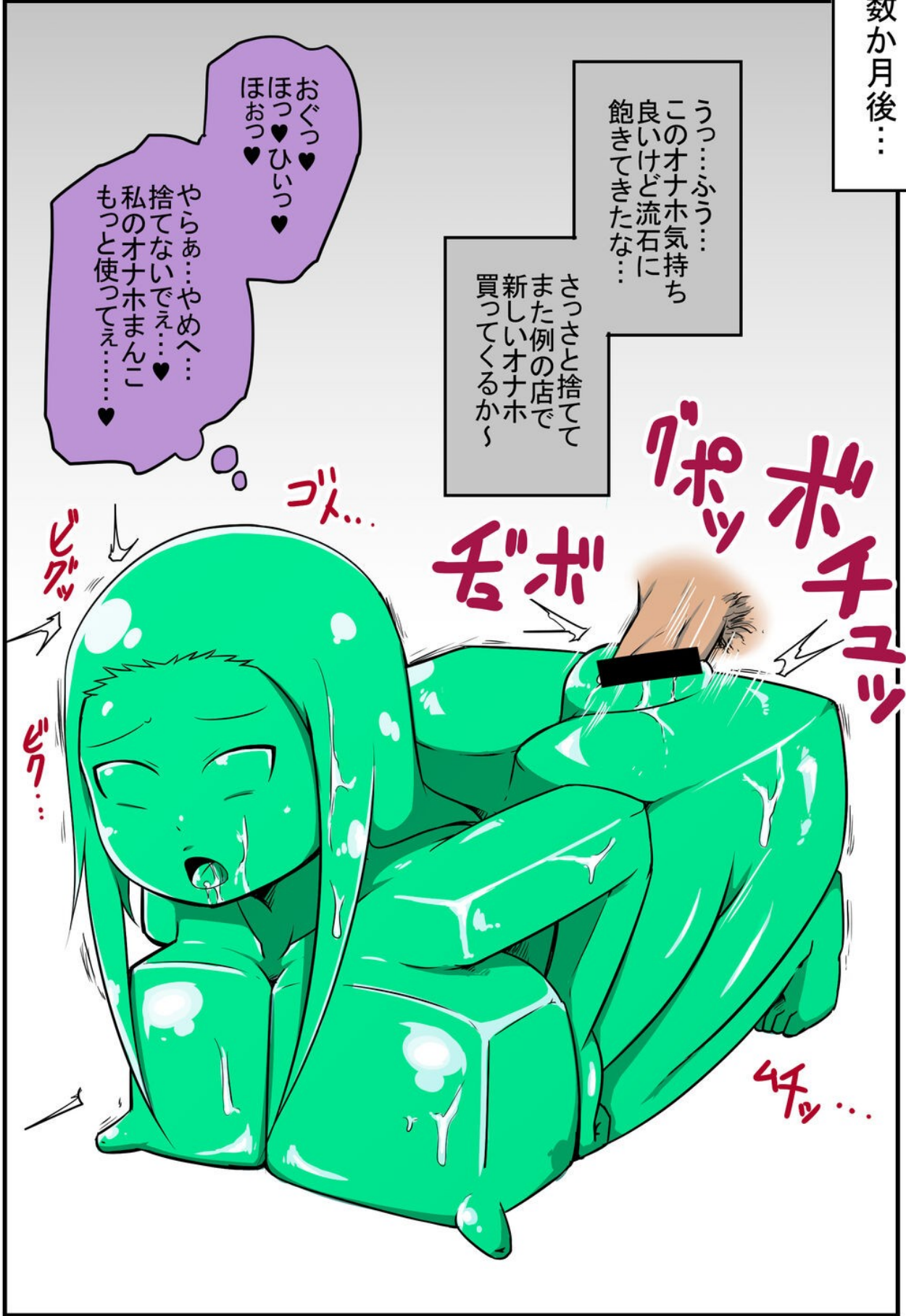
おぐっ
ほっ♡ひいっ♡
ほおっ♡

やらあ…やめへ…
捨てないでえ…♡
私のオナホまんこ
もつと使つてえ…♡

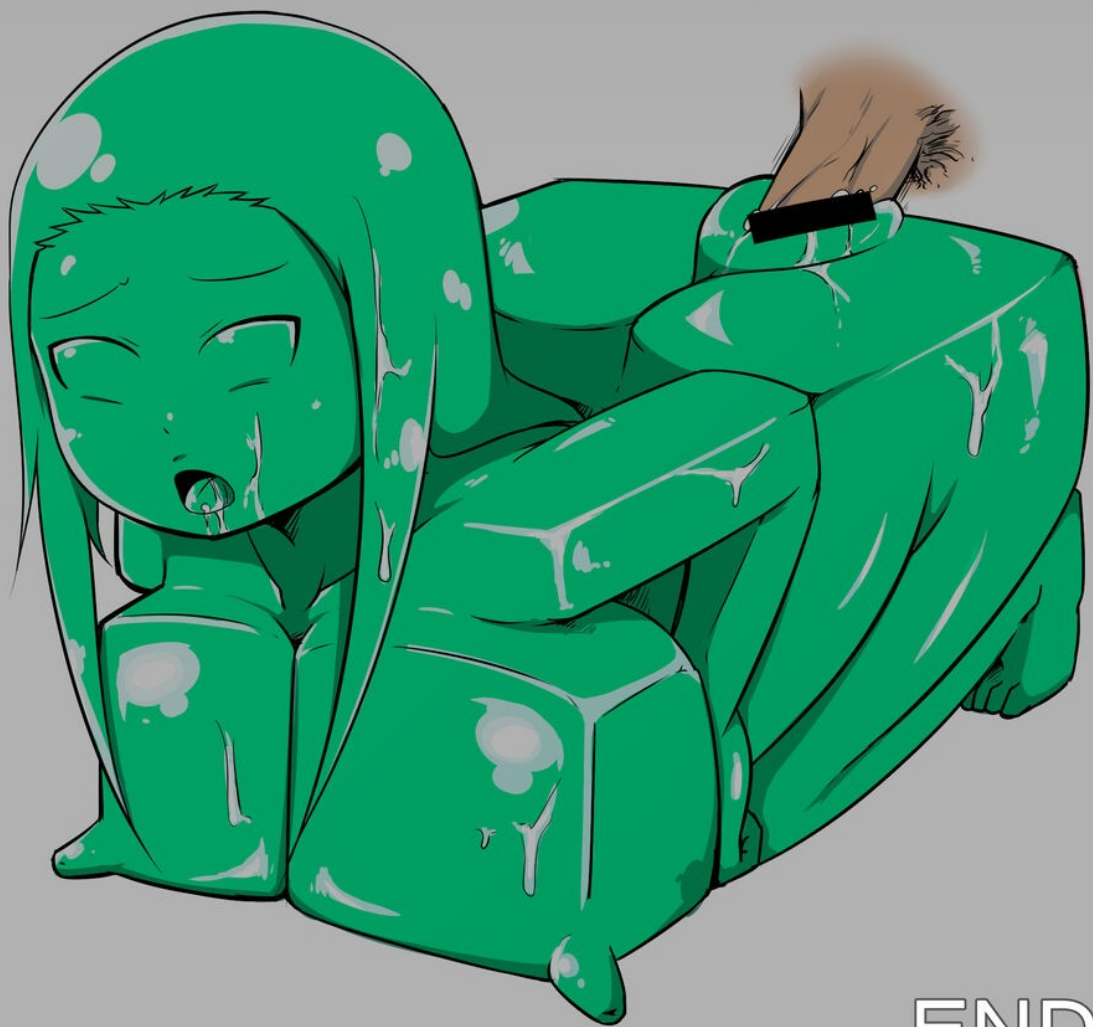


おぐっ
ほっ♡ひいっ♡
ほおっ♡

やらあ…やめへ…
捨てないでえ…♡
私のオナホまんこ
もつと使つてえ…♡



商品No.3
「魔女」



END

【アクセル】
とある博士が作った
メイドロボット

博士の変態趣味に
よって高度な知性と
人に近いボディを持つ



すいません
そのメイドさん
少し道を聞きたいん
ですけど…

いいとも！
どこに行きたいんだい？
近ければ案内しよう！

ああそれは
とても助かります…
とてもね…ふふ…



いや、まさか
ここまで簡単だとはなw
少しは警戒しろよ
ポンコツメイドがよw

うつ…く…
体が勝手に…
私の機体に何を…!

なーにちょっとした
電磁波流してるだけだよ
そんなもって…

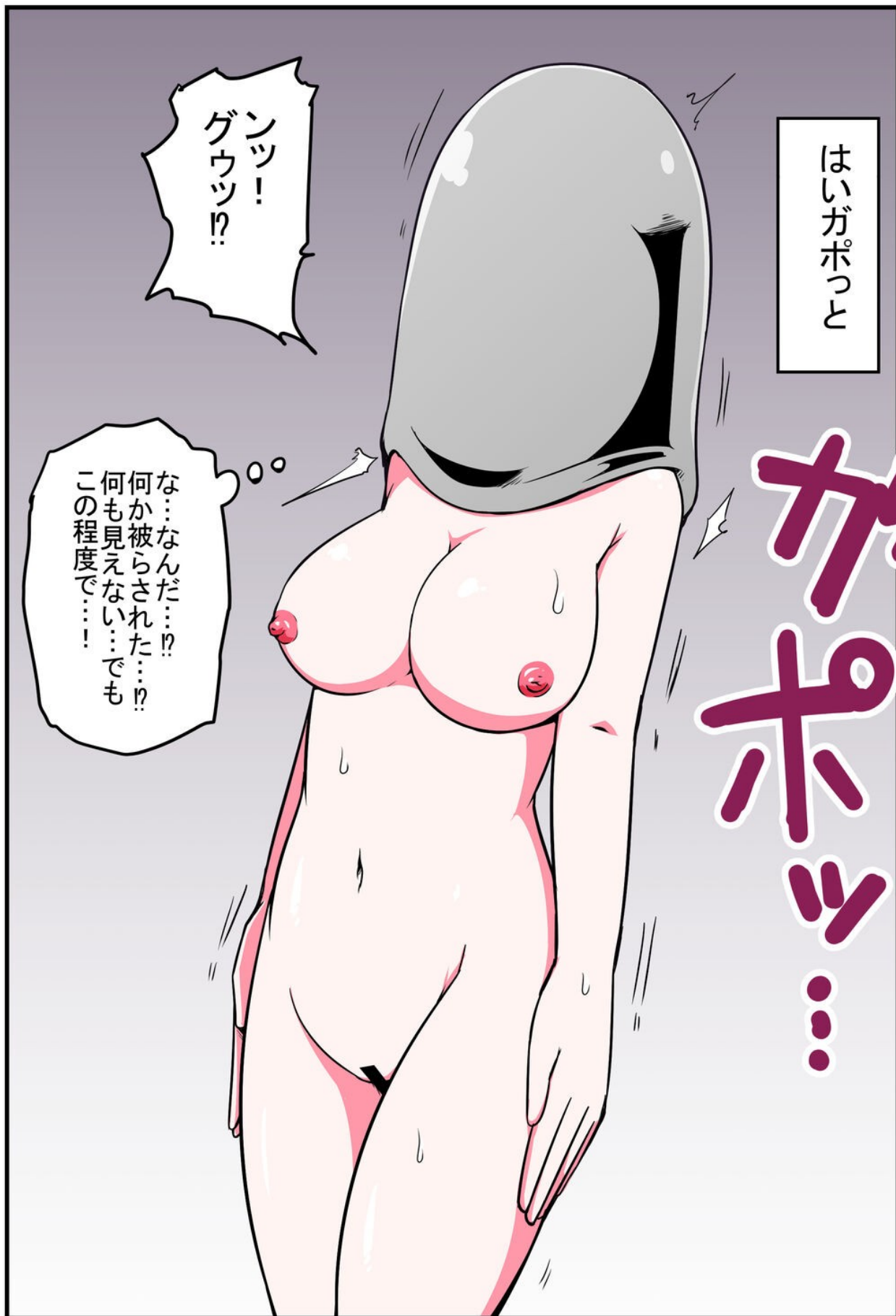


はいガポッと

ンッ!
グウッ!?

な...なんだ...!!
何か被らされた...!!
何も見えない...でも
この程度で...!

ガ
ポ
ッ
...





オバァ

ウ

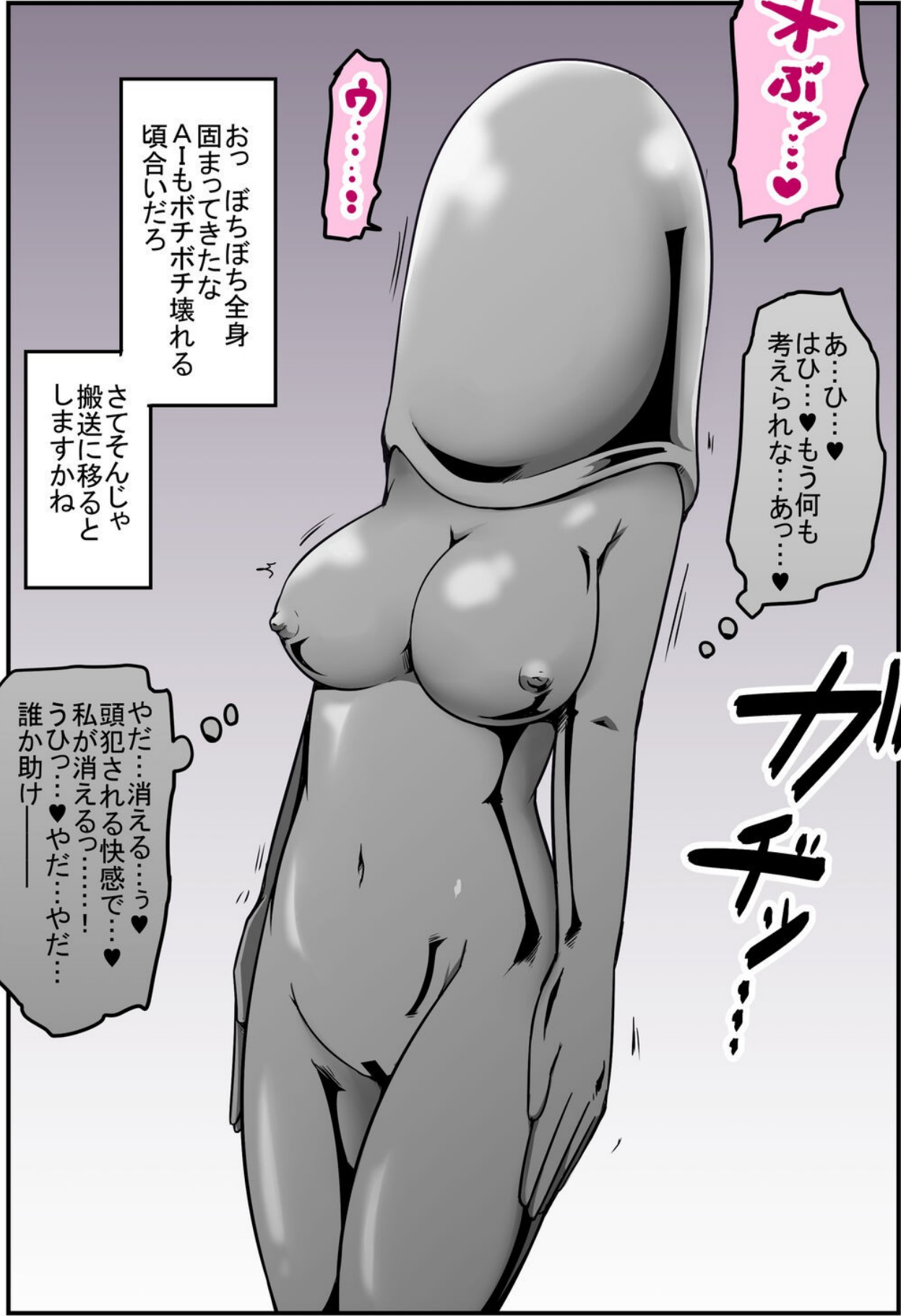
おっ ぼちぼち全身
固まってきたな
AIもボチボチ壊れる
頃合いだろ

さてそんじゃ
搬送に移ると
しますかね

あ…ひ…
はひ…♡もう何も
考えられな…あつ…♡

やだ…消える…♡
頭犯される快感で…♡
私が消えるっ…!!
うひっ…♡やだ…やだ…
誰か助け

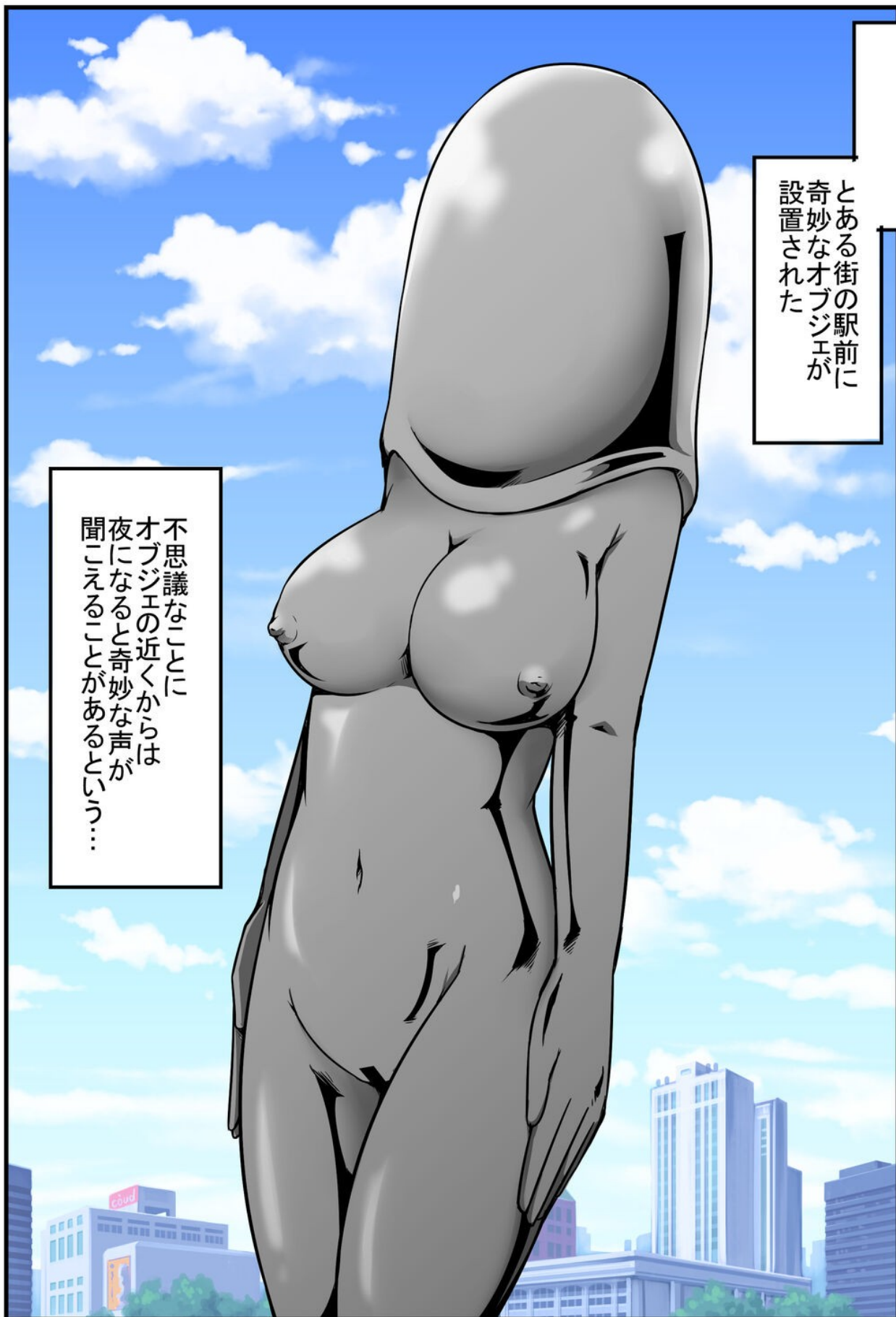
ガ
ヂ



その後――

とある街の駅前に
奇妙なオブジェが
設置された

不思議なことに
オブジェの近くからは
夜になると奇妙な声が
聞こえることがあるという…



商品No.4
「アクセル」



END

キャプテン・バネット
とある世界の
海賊団の船長



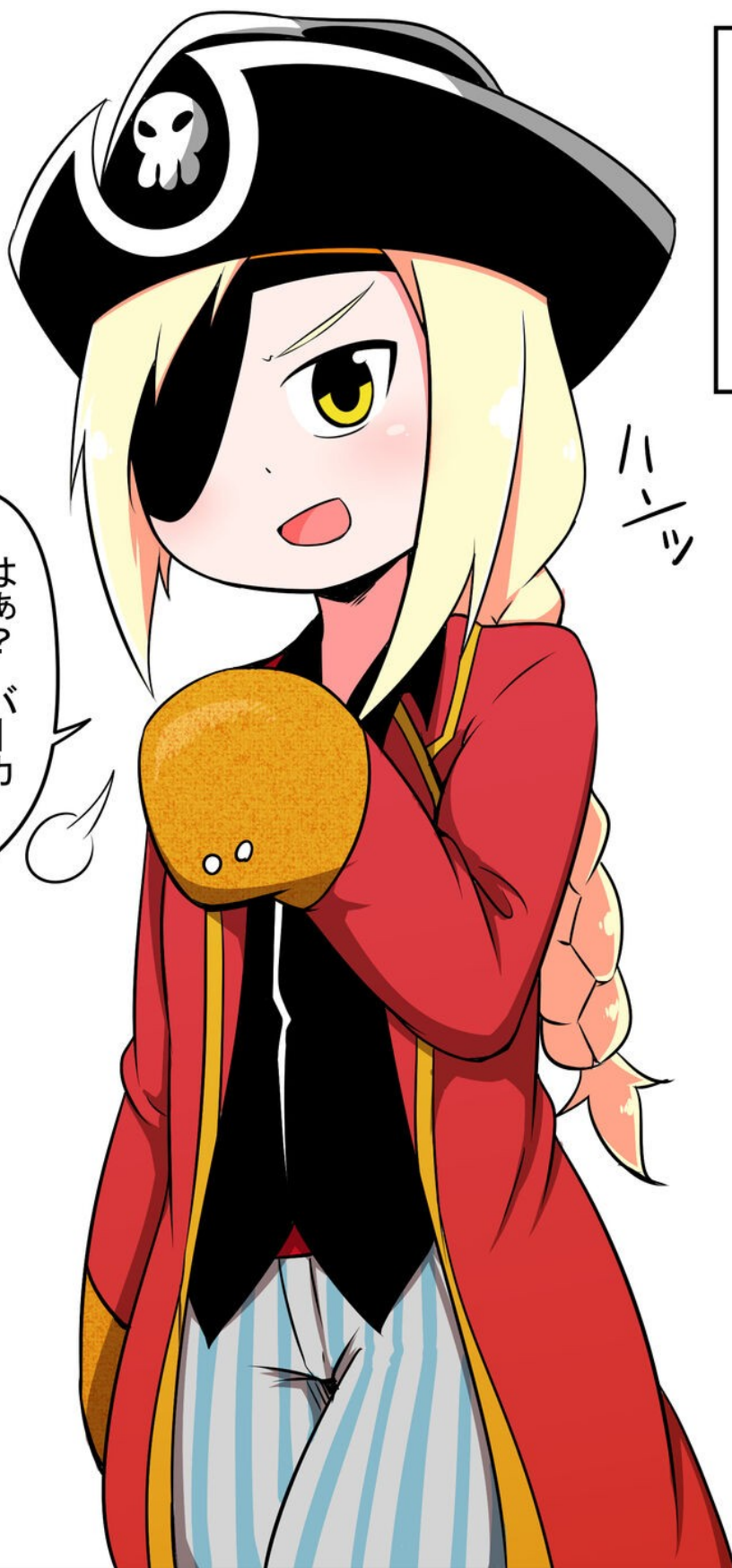
元は男性だったが
とある呪いで幼女に
されてしまった

やあ 君可愛いね
おじさんのオナホに
なつてくれない？

ハニッ

はあ？ バーカ
何言ってるんだよ
俺は男だぜ？

女を買いたいなら
そこの娼館にでも
行くんだな



ははは 思った通り
良いオナホが出来た
じゃないか

それじゃ有難く
使わせてもらうかな

うっ…クソッ…
人の体に何を…!

ふざけんな
早く戻せ!



それ以上やったら
ブツ殺—

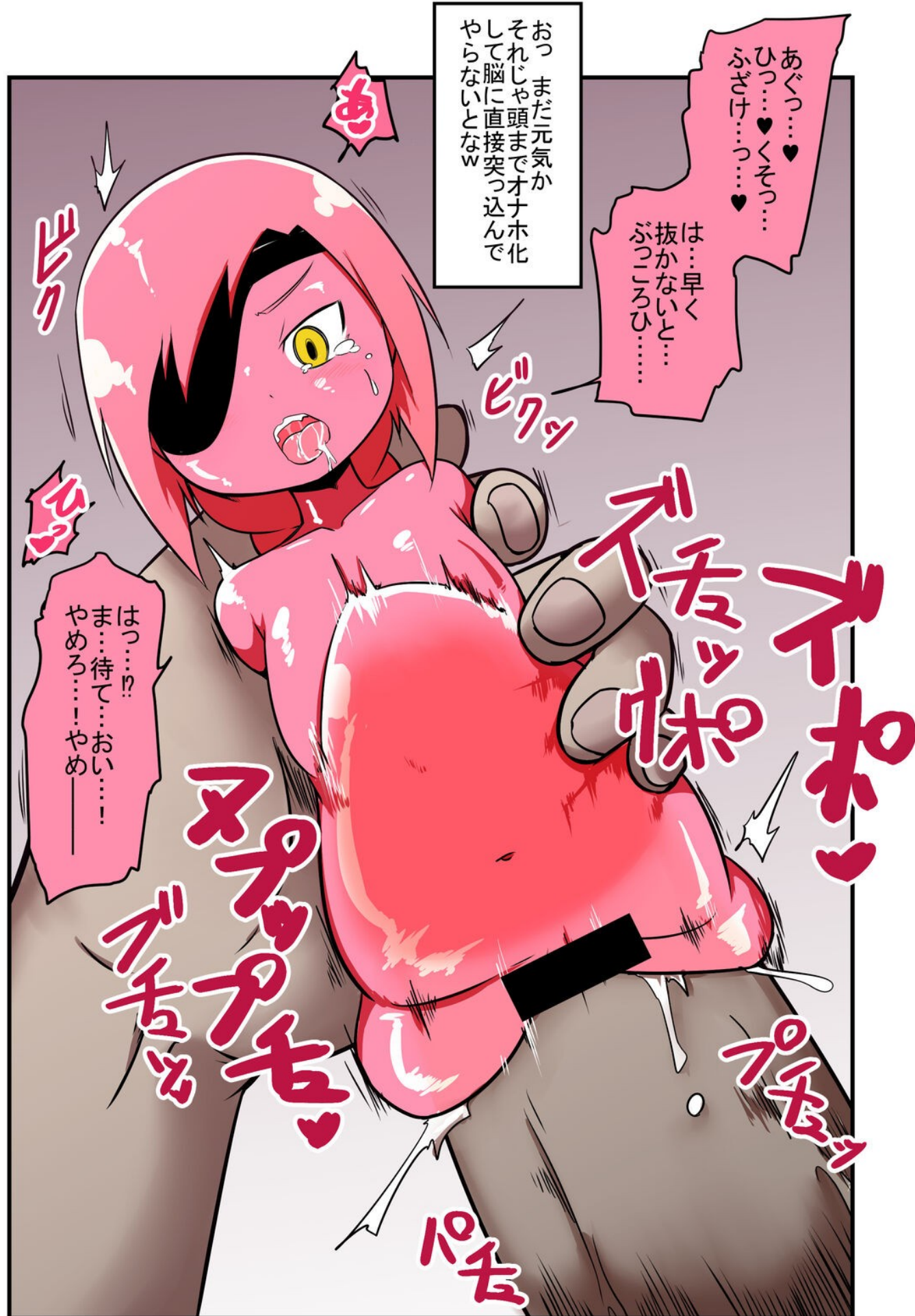
はいはい
ドンっとい

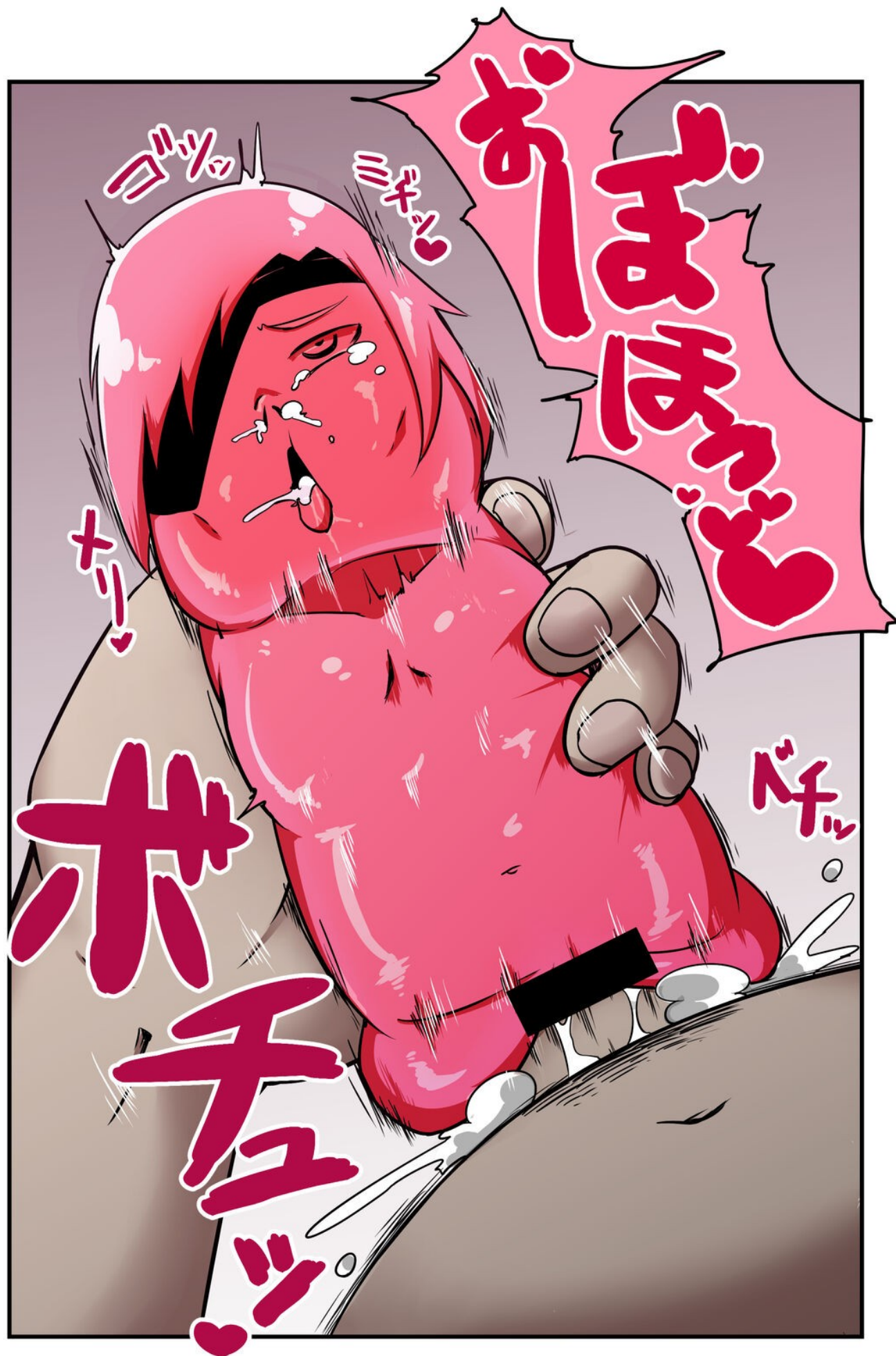


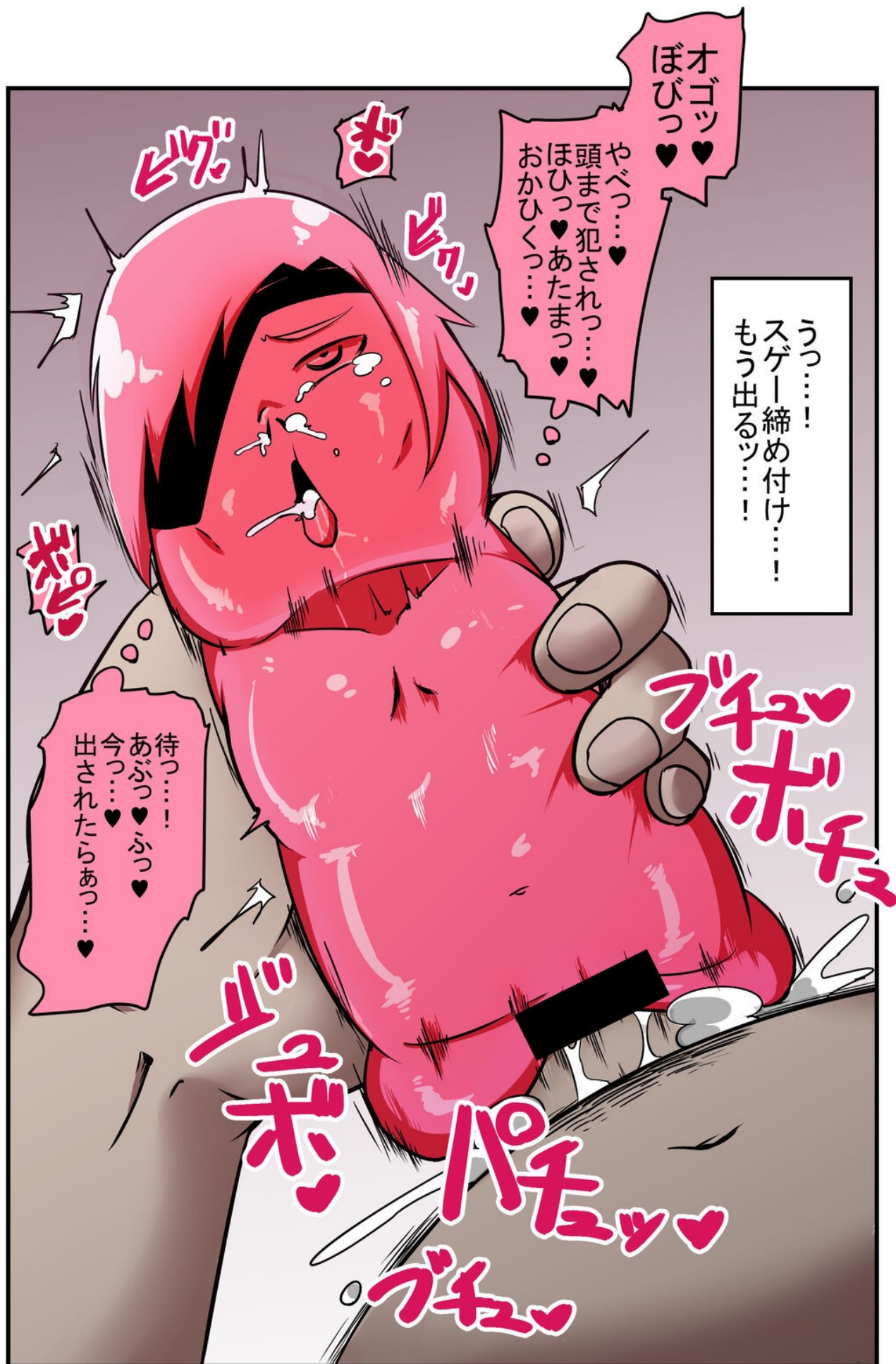
あぐっ...♡
 ひっ...♡♡くそっ...
 ふざけ...っ...♡

は...早く
 抜かないと...
 ぶっころひ...

はっ……!?
ま……待て……おい……
やめろ……! やめ――







オゴツ♡
ぼびっ♡

やべっ…♡
頭まで犯されっ…♡
ほひっ♡あたまっ♡
おかひくっ…♡

うっ…!!
スゲー締め付け…!!
もう出るッ…!!

待っ…!!
あぶっ♡ふっ♡
今っ…♡
出されたらあっ…♡

ブチュッ♡
パチュッ♡
ブチュ♡



うっ…ふう…いや
使い捨てオナホに
しては中々いい
使い心地だったよ

満足したからここに
捨ててくけど誰かに
拾われるといいねw



商品No.5
「キャプテン・バネット」



END...